

環境しょうばら

No. 5

次世代へつなぐ 庄原の里山環境

発行日	令和4年8月5日
発行元	環境建設部環境政策課
TEL	0824-72-1398
FAX	0824-72-5517
mail	Kankyo- seisaku@city.shobara.lg.jp

飼い犬の手続きについて

犬の飼い主には・・・

1. 飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること
2. 犬の鑑札と注射済票を飼い犬に装着すること
3. 現在居住している市区町村に飼い犬の登録をすることが法律により、義務付けられています。

鑑札



注射済票

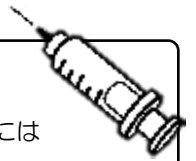


※これらを行わない場合、狂犬病予防法により20万円以下の罰金に処すると規定されています。

●毎年狂犬病予防注射を受けさせていますか？

狂犬病は感染後、発症すると治療することができません。

しかし、予防注射をすることで感染は防げなくても、発症を予防することができます。生後91日以上の飼い犬には1年に1回の予防注射で免疫を補強させてあげましょう。



●飼い犬に犬の鑑札と注射済票を着けていますか？

犬の登録をした際には「鑑札」、狂犬病予防注射の接種を受けた際には「予防注射済票」が交付されます。

鑑札は「登録された犬」、注射済票は「狂犬病予防注射を受けた犬」であることを証明するための標識です。まだ鑑札と注射済票を着けていない飼い主さんは必ず飼い犬に着用してください。

※鑑札には登録番号が記載されているため、もし飼い犬が迷子になっても、装着されている鑑札から飼い主を探すことができます。

●飼い犬の登録は済んでいますか？



登録の目的は、犬の所有者を明確にすることです。生後91日以上でまだ登録手続きがお済みでない飼い主さんは登録をしていただく必要があります。登録は、環境政策課・支所・庄原市内・三次市内の動物病院で手続きが可能です。

●飼い犬の各種登録について

どんな時	手続き内容	費用
新しく犬を飼われた場合	新規登録が必要です。	新規登録料 3,000円 (一頭につき)
鑑札を紛失された場合	鑑札の再発行が必要です。再交付手続きをしてください。	再発行手数料 1,600円 (一頭につき)
他の市町村から庄原市へ転入した場合	転入手続きが必要です。愛犬の鑑札をご持参ください。	無料
庄原市から他の市町村へ転出する場合	転出先の市町村で転入手続きが必要です。愛犬の鑑札を転出先の市町村にご持参ください。	無料
登録内容に変更があった場合	犬の死亡・登録事項変更届を提出してください。 ※犬の死亡は電話でも受け付け可能ですので、以下の連絡先までご連絡ください。	無料

●環境政策課(リサイクルプラザ) ☎(0824)72-1398

●西城支所地域振興室 ☎(0824)82-2181

●高野支所地域振興室 ☎(0824)86-2113

●東城支所産業建設室 ☎(08477)2-5141

●比和支所地域振興室 ☎(0824)85-3003

●口和支所地域振興室 ☎(0824)87-2113

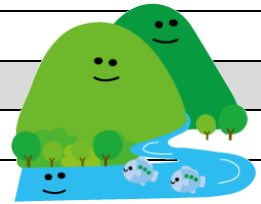
●総領支所地域振興室 ☎(0824)88-3065

生活排水対策をしましょう

～あなたも当事者。生活排水が河川や湖沼、海の水を汚しています～

生活排水とは、台所、トイレ、風呂、洗濯などの日常生活からの排水のことです。1人が1日に使う水の量は約250ℓにのぼります。このうち、トイレの排水を除いたものを生活雑排水といいます。この生活排水は、雲となり、雨となり、再びあなたのもとへやってきます。そのときのために、使った水を少しでもきれいに流してみまよう。

台所では
・米のとぎ汁は養分を含んでいるので、肥料として植木の水やりにも活用しましょう。
・食器を洗う前には油汚れなどは拭き取りましょう。
・残った油は継ぎ足して使ったり、炒め物に使うなど、できるだけ捨てない努力をしましょう。
お風呂では
・髪の毛などは排水口に目の細かいネットを張って、取り除きましょう。
・シャンプー、リンスを使いすぎないようにしましょう。
洗濯では
・くず取りネットを取り付けて、細かいごみを取りましょう。
・洗剤は計量スプーンで計り、適量を守りましょう。



省エネのポイント



	省エネ効果	節約金額	CO2削減
① 冷房時の室温を27℃から28℃にした場合	30.2kwh	820円	17.2kg
② エアコンの使用時間を1日1時間減らした場合	18.8kwh	510円	10.7kg
③ フィルターをこまめに掃除した場合(月2回程度)	32.0kwh	860円	18.2kg

※数値は年間です。(資源エネルギー省の「家庭の省エネ徹底ガイド」より引用)

省エネ豆知識

エアコンはこまめにオンオフしないほうが省エネ？

エアコンは設定温度に達するまでに大きな電力を使い、そのあとは比較的小さな電力で室温を保ちます。そのため、頻繁なオンオフは省エネにならないことがあります。たとえば「30分間運転と5分停止」を5回繰り返した場合の消費電力量は、連続で運転した場合に比べて約3割多いというデータがあります。

環境標語 (令和3年度環境標語コンクール)

協力し 自然をきれいに いつまでも

総領小学校5年

ふじかわ 藤川 ゆうだい 雄大

